



学校だより

せんだんのかぜ



学校教育目標「仲間と共に 学び、考え、行動する子 ～ふるさとの今と未来をつなぐ～」

浜松市立二俣小学校(内山佳乃) 令和8年4月17日

令和8年度二俣小学校の教育活動スタート

4月7日(火)、始業式を行いました。

創立153年目の二俣小学校は、《みんなで創る》を合言葉に、ひとりひとりが輝く学校を目指します。挨拶の輪がもっともっと広がり、校内が元気に、そして、地域にも元気をお届けできるような学校でありたいと思っています。

本年度も本校の教育活動につきまして、地域・保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

入学式



4月9日(木)、暖かな日差しの中、入学式が挙行され、1年生32人が二俣小学校に入学しました。呼名では、どの子も緊張しながらも立派な返事ができました。子供たちも、御家族の方もきらきらの笑顔。これからの学校生活を楽しみにしている様子が伝わってきました。



始業式

〈**おおきくなるって いうことは**〉(中川ひろたか・文 村上康成・絵)という絵本を紹介しました。絵本の中には、

**とびおいても だいじょうぶかどうか
かんがえられるってことも
おおきくなるっていうこと**

という言葉があります。「とびおる」しか頭にないと、飛び降りてしまいます。でも、

- A 飛び降りる
- B 飛び降りないで、誰かにはしごをもってきてもらう
- C そもそも、危なそうな木には登らない など

いろいろな選択肢の中から自分で選べたら、自分自身の未来がもっと自分の思いどおりになっていくと思うのです。何かを決めるのには、何かから選ぶことをしないといけないし、どうするか決める勇氣が必要な時もあります。

つまり、子供たちに挑戦してほしいことは「自分が決めたこと」に自分が納得するまで取り組んでいく一年にしよう!」ということです。

誰かに決めてもらう人生ではなく、自分で決める人生を歩みたいものです。

「自分のことを自分で決める」…もし、今の自分では決められないことがあったら、周りの人に相談するとよいと思います。自分より年上の人に相談すれば、年齢を重ねている分、人生の先輩としてアドバイスされることがたくさんあると思います。自分より年下の人を行いを見て、気付かされることだってあるかもしれません。

そして、アドバイスを聞いた後、決めるのは自分自身です。

二俣小学校の学校教育目標は、「**仲間と共に 学び、考え、行動する子**」です。ひとりひとりが輝けるよう、一年後、頑張った自分、成長した自分を自分で褒められるといいなと思います。学校職員全員で子供たちを応援していきます。

